

# 平成25年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラネット  
 コード番号 2391 URL <http://www.planet-van.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 正勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営企画部長 (氏名) 滝山 重治  
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-5962-0811  
 平成25年4月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年7月期第2四半期の業績(平成24年8月1日～平成25年1月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年7月期第2四半期	1,335	△0.3	347	△2.8	367	0.9	220	12.0
24年7月期第2四半期	1,340	1.7	357	10.5	364	13.0	196	12.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年7月期第2四半期	33.26	—
24年7月期第2四半期	29.69	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年7月期第2四半期	3,199	2,602	81.4
24年7月期	3,130	2,467	78.8

(参考) 自己資本 25年7月期第2四半期 2,602百万円 24年7月期 2,467百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年7月期	—	14.00	—	16.00	30.00
25年7月期	—	15.00	—	—	—
25年7月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年7月期の業績予想(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,650	△1.0	670	△0.1	675	△1.7	395	2.5	59.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

\*詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年7月期2Q	6,632,800 株	24年7月期	6,632,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年7月期2Q	1,776 株	24年7月期	1,776 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年7月期2Q	6,631,024 株	24年7月期2Q	6,631,064 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における日本経済は、海外経済の減速による影響もあり不透明な状況が続きましたが、12月の政権交代後はデフレ脱却や経済再生に伴う景気回復への期待感が高まるなかで推移いたしました。

一方、当社の中心的な対象市場である一般消費財流通業界は、依然として店頭での激しい販売競争が続いており、厳しい事業環境となりました。このような状況下ではありますが、従来に引き続き、当社は、日用品・化粧品業界及び一般用医薬品（OTC医薬品）業界、ペットフード・ペット用品業界などのメーカー・流通業間のさらなる取引業務効率化のために、EDI（電子データ交換）サービス利用企業の拡大、EDIデータ種類の利用拡大を推進してまいりました。加えて、業界インフラである「プラネット(当社が提供する情報ネットワークの名称)」の裾野をさらに広げるために、メーカー・卸売業間で手軽に双方向データ通信を実現できる、Web受注-仕入通信サービス「MITEOS(ミテオス)」の提供(2月1日開始)に向けた活動に注力いたしました。さらに「商品データベース」など各種データベースの機能向上を図ることで、マーケティング・ネットワークとしての「プラネット」の付加価値の向上にも努めてまいりました。

なお、当第2四半期累計期間を通じて、業界EDIの高度な利用を促すべく設計された当社料金体系のもとで、利用企業がEDIを従来の固定長方式から先進的でより安価な可変長方式へと切替える動きが進みましたが、これは一時的な減収要因となるものです。

これらの結果、当第2四半期累計期間における当社の業績は、売上高は1,335百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益は347百万円（前年同四半期比2.8%減）、経常利益は367百万円（前年同四半期比0.9%増）、四半期純利益は220百万円（前年同四半期比12.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産の部は、前事業年度末に比べ68百万円(2.2%)増加し、3,199百万円となりました。また、流動資産は9百万円(0.5%)減少し、2,085百万円となりました。これは主に売掛金が17百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は前事業年度末に比べ78百万円(7.6%)増加し、1,113百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価額の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ67百万円(10.1%)減少し、596百万円となりました。流動負債は30百万円(6.5%)減少し、440百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少等によるものであります。また、固定負債は前事業年度末に比べて36百万円(18.9%)減少し、155百万円となりました。これは主に退職給付引当金の減少等によるものであります。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べ135百万円(5.5%)増加し、2,602百万円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、1,690百万円となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、198百万円となりました。これは、主に、税引前四半期純利益(366百万円)の計上及び減価償却費(89百万円)の計上があった一方で、法人税等の支払額(165百万円)があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は、86百万円となりました。これは、ソフトウェアの取得(79百万円)があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により使用した資金は、105百万円となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては平成24年9月14日付「平成24年7月期決算短信(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年8月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,714,941	1,720,563
売掛金	348,516	330,539
前払費用	5,399	5,231
繰延税金資産	21,505	19,184
その他	5,194	10,082
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	2,095,457	2,085,502
固定資産		
有形固定資産		
建物	42,664	42,664
減価償却累計額	△14,812	△17,299
建物(純額)	27,852	25,365
工具、器具及び備品	19,187	19,187
減価償却累計額	△10,178	△11,324
工具、器具及び備品(純額)	9,008	7,862
有形固定資産合計	36,861	33,228
無形固定資産		
のれん	7,843	4,481
ソフトウェア	480,472	534,260
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	489,699	540,125
投資その他の資産		
投資有価証券	206,032	228,503
関係会社株式	141,392	171,060
その他	161,440	140,804
貸倒引当金	△112	△112
投資その他の資産合計	508,752	540,255
固定資産合計	1,035,313	1,113,609
資産合計	3,130,770	3,199,111

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	151,477	145,786
未払金	56,957	97,240
未払法人税等	169,583	132,433
賞与引当金	20,500	18,583
役員賞与引当金	25,000	14,000
その他	47,497	32,276
流動負債合計	471,016	440,320
固定負債		
退職給付引当金	104,720	84,235
役員退職慰労引当金	78,454	62,500
資産除去債務	9,019	9,096
固定負債合計	192,193	155,831
負債合計	663,209	596,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	1,844,282	1,958,705
自己株式	△1,606	△1,606
株主資本合計	2,406,016	2,520,439
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,544	82,519
評価・換算差額等合計	61,544	82,519
純資産合計	2,467,560	2,602,959
負債純資産合計	3,130,770	3,199,111

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)
売上高	1,340,461	1,335,884
売上原価	481,655	483,217
売上総利益	858,805	852,667
販売費及び一般管理費	501,787	505,480
営業利益	357,018	347,186
営業外収益		
受取利息	121	154
受取配当金	—	432
有価証券利息	3,830	25
投資有価証券評価益	2,963	19,568
雑収入	575	495
貸倒引当金戻入額	8	—
営業外収益合計	7,498	20,675
経常利益	364,517	367,862
特別損失		
会員権評価損	60	1,344
特別損失合計	60	1,344
税引前四半期純利益	364,457	366,517
法人税、住民税及び事業税	159,323	128,410
法人税等調整額	8,275	17,587
法人税等合計	167,598	145,997
四半期純利益	196,858	220,519



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	364,457	366,517
減価償却費	86,960	89,587
のれん償却額	3,361	3,361
受取利息及び受取配当金	△121	△586
売上債権の増減額 (△は増加)	30,783	17,976
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,115	△5,691
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,050	△1,917
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,500	△11,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,999	△20,484
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,173	△15,954
未払金の増減額 (△は減少)	△33,877	△20,035
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,960	△15,011
投資有価証券評価損益 (△は益)	△2,963	△19,568
その他	△10,404	△4,177
小計	425,418	363,018
利息及び配当金の受取額	146	611
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△153,704	△165,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	271,860	198,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,292	—
ソフトウェアの取得による支出	△67,546	△79,423
その他の支出	△8,296	△7,570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,136	△86,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△105,881	△105,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105,881	△105,827
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,842	5,622
現金及び現金同等物の期首残高	1,307,899	1,684,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,394,742	1,690,563

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

当第2四半期における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔平成24年7月期〕 第2四半期		当四半期 〔平成25年7月期〕 第2四半期		(参考) 前期 (平成24年7月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
E D I 事業	1,133,103	84.5	1,132,591	84.8	2,265,948	84.7
データベース事業	197,643	14.8	192,279	14.4	390,504	14.6
その他事業	9,714	0.7	11,014	0.8	19,268	0.7
合計	1,340,461	100.0	1,335,884	100.0	2,675,720	100.0

以上